かめやま

2014 NOV
11/1
No.226

輝き人生（ライフ）　鈴木令典（すずきよしのり）さん

主な内容

療育でみんな笑顔に…… 2
みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した取り組み…… 4
輝き人生（ライフ）…… 8
暮らしの情報…… 10

ISO 14001 JACO EC05 J0363
MS JAB CM021

亀山市携帯サイト

「言葉が出るのが遅いかも」
「かんしゃくをよく起こす」
「こだわりが強い気がする」など、お子さんの成長のことでお悩みはありませんか。

市では、療育ルームなどで子どもの発達の特徴に合わせた「療育相談事業」を行っています。

療育でみんな笑顔に

子どもと保護者が
一緒に成長していく
療育相談

療育相談では、言葉や身体機能など、子どもの課題に合わせて、訓練的な要素を取り入れた遊びをもとに、子どもの意欲を高めながら発達を促進する取り組みを行っています。また、子どもだけではなく、保護者の悩みを聞いてアドバイスなどもしています。子どもの特性に気付き、保護者も一緒に成長していく場を目指しています。

市では、集団療育と個別療育を計画的に実施しています。

集団療育とは

４～５人の小集団で行う療育です。集団活動の中で１対１の担当スタッフが付き、子どもに合わせた支援を行います。

週に１回、約３カ月間通っていただきます。保護者は子どもの様子をマジックミラー越しに見学したり、座談会やミニ講座（運動指導員や言語聴覚士が講師）にも参加したりすることができます。

個別療育とは

個別のかかわりを通して、一人ひとりの課題や特性に応じた支援を行う療育です。相談を通じて子どもの課題に応じたプログラムを組みます。例えば、運動機能を伸ばす場合、運動指導員が中心となって手足のマッサージや粗大運動（全身を使った大きな運動）などを行います。また、家庭でもできる訓練の仕方を一緒に考えます。

そのほか、保育士と教具遊びや粘土遊び、お手玉入れやシール貼りなどの活動を通じて、集中力、手先の使い方、言語の発達などを促しています。

療育相談のスタッフ

保育士・保健師・家庭相談員・
療育指導員・心理相談員・
運動指導員・言語聴覚士・
理学療法士・作業療法士など

ひとりで悩まず、
いつでも相談
してください。

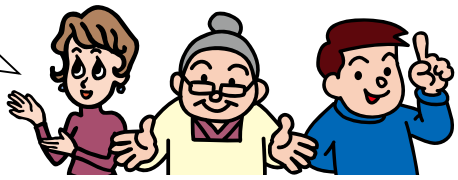
療育ルーム

朝のあいさつが終わると、絵カードを使って活動の流れを説明します。先の見通しを持ち、意欲的に活動できるようにするためです。ここで教具遊びをしたり紙芝居を見たり、粘土やペンを使って遊んだりします。

粗大運動では運動指導員等を中心に、トンネルやトランポリン、巧技台などを使って身体全体を使った運動を行います。運動を通して身体の神経機能の発達を促し身体の使い方を知ります。

療育相談に参加された保護者に感想をお聞きしました

療育と聞いた時は気が重たく感じましたが、他の保護者の方と話す機会が持てたことで「自分だけが悩んでいたのではなかった」と気が楽になりました。



家でもできるトレーニング方法や、子どもに対しての接し方の工夫などを教えてもらえたことがうれしかったです。また、参加したいです。

子どもたちの健やかな成長を支えます

健康福祉部　子ども総合センター
子ども支援室　宇野　勉　室長

人が豊かな社会生活を送るためには、人とのつながりがとても大切です。人との出会いやかかわりの中で、安心や自信を感じた時に子どもは大きく成長します。

療育相談がお子さんの成長のプラスとなるよう、お手伝いができれば幸いに思います。

お問い合わせ・ご相談はお気軽に

健康福祉部 子ども総合センター 子ども支援室（あいあい2階　☎83－2425）
※子ども支援室では、医療相談・育ち相談（発達検査）などの相談も行っています。

お知らせします！

みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した取り組み

県では「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、平成26年4月から「みえ森と緑の県民税」を導入しました。みえ森と緑の県民税市町交付金事業は、市町に交付されるこの税収の一部を活用して、市町が地域の実情に応じて創意工夫した森林づくりの施策を展開します。事業期間は、平成30年度までの5年間です。

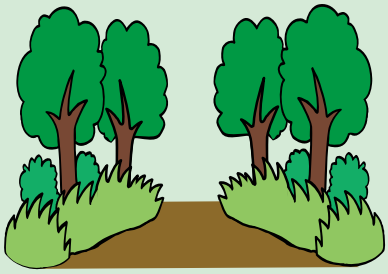
市では、荒廃した里山や竹林の整備、公共的施設への亀山市産材の家具の導入、緑化事業に取り組む団体や事業所を支援するなど、5つの事業に活用します。

問合先　環境産業部森林林業室（☎96－1349）

みえ森と緑の県民税市町交付金の使い道

1．安全な通学路整備事業

通学路沿いで、私有林地に植生した樹木が、倒木などで通学路へ危険を及ぼす恐れのある危険木を伐採し、子どもたちの安心・安全を図ります。



事業費　50万円（平成26年度）
実施年度　平成26～30年度

2．森と木材のふれあい事業

1

まちのきこりを育てる講座や木工工作などの木育教室を開催します。

事業費　40万円（平成26年度）
実施年度　平成26～30年度

2

亀山の森を紹介するＤＶＤを作製し、森林環境教育の教材として小・中学校などに配布します。

事業費　10万円（平成26年度）
実施年度　平成26・27年度

3

森の学校を開催します。

【屋外編】保育園児・幼稚園児や小学校低学年を対象に「森とふれあう」自然観察会や植樹用苗づくりなどを実施

【屋内編】小学校高学年や中学生を対象に、学校の授業で「木材とふれあう」木工教室などを開催

実施年度　平成27～30年度

3．里山・竹林生活環境保全支援事業

地域住民の憩いの場としての利用や安全性の確保を目的として、持続的に民家周辺の道路等に隣接した市内の里山や竹林を整備する活動を支援します。

事業実施主体　自治会、地区コミュニティ、地域まちづくり協議会、ＮＰＯ団体、森林保全任意団体

補助対象経費　外部委託料、傷害保険料、燃料費、車両等リース代賃借料、資材等購入費（苗木、支柱、肥料、鎌、のこぎり、チェーンソーなど）、外部指導者への謝金

補助金額　３年以内で補助対象経費の100万円以内(団体ごとに１回限り)

事業費　200万円（平成26年度）

実施年度　平成26～30年度

4．かめやまの木づかい支援事業

多くの市民に利用される市内の公共的施設において、亀山市産材で製作した木製の家具の購入を支援します。

事業実施主体　私立保育園・幼稚園、社会福祉施設、私立病院・診療所など（亀山市公共建築物等木材利用方針第３に規定する施設）

補助対象経費　亀山市産材で製作された木製の家具（机、いす、本棚、下駄箱など）の購入費用

補助金額　補助対象経費の20万円以内（施設ごとに１回限り）

事業費　40万円（平成26年度）

実施年度　平成26～28年度

5．緑あふれるまちづくり支援事業

地域まちづくり協議会や工場・事業所が実施する市内での緑化活動に必要な緑化資材の購入を支援します。

事業実施主体　地域まちづくり協議会、工場・事業所

補助対象経費　緑化資材（苗木や芝生、肥料、支柱）の購入費用

※苗木は１本当たり１万円以内

補助金額

▷地域まちづくり協議会

補助対象経費の30万円以内（協議会ごとに１回限り）

▷工場立地法第６条第１項に定める工場・事業所

補助対象経費の30万円以内（工場・事業所ごとに１回限り）

▷敷地面積3,000㎡以上の工場・事業所（上記工場・事業所を除く）

補助対象経費の20万円以内（工場・事業所ごとに１回限り）

事業費　60万円（平成26年度）

実施年度　平成26～30年度

※地域まちづくり協議会への補助の実施は平成27～30年度

青少年総合支援センターからこんにちは

教育委員会生涯学習室　（☎84－5057）
青少年総合支援センター（☎82－7550）

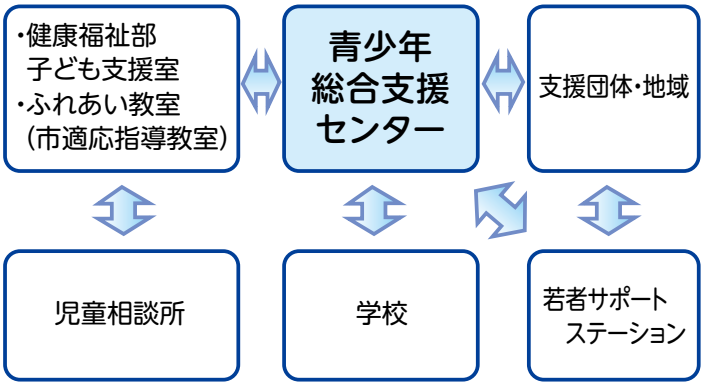
11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です

ひきこもり、不登校、ニート、不良行為など ひとりで悩んでいませんか？

青少年総合支援センターでは、ひきこもり、不登校、ニートなどの学校や社会とのつながりに悩みを持つ青少年や家族への心理相談・自立支援、また昼夜間の巡回パトロールや不良行為などの相談を実施する青少年健全育成を行っています。

関係機関との連携による支援

青少年の自立支援や健全育成は、関係する機関や団体と情報交換・連携しながら取り組んでいます。とりわけ、ひきこもり、不登校、ニートに関する悩みを抱える青少年の相談や支援は、ふれあい教室、児童相談所や若者サポートステーションなどと密に連携し、切れ目ない支援を行います。



～悩んでいる青少年やご家族の皆さんへ～

まずはお気軽にご相談ください。相談は本人でも、ご家族でもかまいません。悩みごとをひとりで抱え込まないで、お話をお聞かせください。相談内容に応じて、カウンセリングや専門支援機関の紹介などの支援を行ってまいります。

青少年のひきこもり、不登校、ニート、社会生活での悩みごとなどに関する相談先

☎82－6000

※ふれあい教室との共通番号です。
場　所　青少年研修センター１階
相談受付時間　午前９時～午後５時
（土・日曜日、祝日を除く）

支援内容
▷個別相談・家族相談
（心理療法、コーチングを含む）
▷グループワーク
（スキルアップ研修、職場体験、調理実習など）
▷社会復帰のための支援
（復学や就職に向けての支援）
▷各種専門機関の紹介　など
※専門の資格を持った相談員が対応します。
※申し込みが必要です。

青少年の不良行為などに関する相談先

☎82－7550

場　所　青少年研修センター２階
相談受付時間　午前11時30分～午後５時
（日曜日、祝日を除く）

防火ポスター最優秀賞

亀山東小学校６年
関戸智也（せきどともや）さん

１１月９日(日)～15日(土)
秋の火災予防運動

平成 26 年度全国統一防火標語
「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

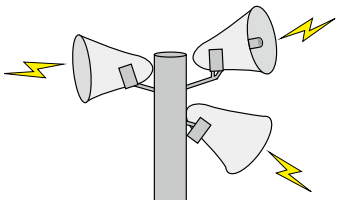
これからの季節は、火を使う機会が増え、空気が乾燥するため火災が発生しやすくなります。ストーブ、ガスこんろなどの使用の際は、十分な注意が必要です。また、火災が発生した時に備えて、住宅用火災警報器や住宅用消火器を設置し、被害を最小限に抑える対策をとりましょう。

問合先　消防本部予防室（☎ 82－9492）

■サイレンの吹鳴

１１月９日（日）　午前７時

市民の皆さんに、全国一斉に開始される火災予防運動を周知するため、サイレンを吹鳴します。火災と間違わないようお願いします。



■住宅防火指導の実施

南鹿島町、北鹿島町および野村団地のお宅を訪問し、防火に関する相談、火気使用器具などの点検指導を行います。

防火フェア２０１４

１１月８日（土）
午後１時～４時

市文化会館

- ●防火ポスター入賞者の表彰
- ●住宅用火災警報器設置促進
- ●幼年消防クラブによる防火演技
- ●少年消防クラブによる防火防災スクール
- ●はしご車搭乗体験コーナー
- ●煙体験コーナー
- ●消防車の前で記念撮影　ほか

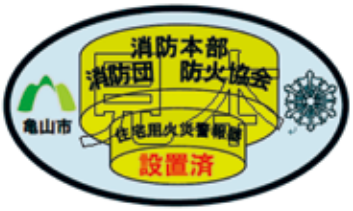
※天候などにより変更する場合があります。

入場無料

■住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅火災で死亡する要因で最も多いのが「逃げ遅れ」です。特に深夜の就寝時間帯に火災が発生すると、気付いた時には煙に囲まれ、避難が困難となってしまいます。そのようなことから、「逃げ遅れ」防止のため、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

市消防本部では設置促進と地域の防火意識の向上を図るため、消防職員や消防団員がお宅を訪問し、条例基準のとおり設置しているお宅に設置済シールを無料交付しています。また、シール表示のないお宅には再度訪問し、設置指導をさせていただきます。



■なくそう枯れ草火災

これからの季節は空気が乾燥し、青々としていた草も枯れ草になり燃えやすくなります。たばこの投げ捨てや放火などにより、またたく間に燃え広がることも多く、火災の危険度が増加します。

枯れ草火災をなくすためにも空き地の所有者や管理者は、早めに枯れ草を刈り取り、また燃えやすいものや危険物を放置しないようお願いします。

詳しくは、亀山消防署（☎ 82－9493）、関消防署（☎ 96－1780）までお問い合わせください。

輝き人生（ライフ）

このコーナーではきらりと輝きながら活躍する市民を紹介します。

俳句を人生の友として

鈴木（すずき）　令典（よしのり）さん（川崎町）

川崎小学校で子どもたちに俳句を教える鈴木さん

五・七・五の三句十七音を定型とし、季題によって自然の風物、人事を詠む。そんな俳句の世界に心奪われ、69年目を迎える鈴木令典（俳号は鈴木秋翠（しゅうすい））さん。昭和21年10月に俳人として名高い高濱虚子らに師事し、俳句の道を精進してきました。お気に入りの句は「伊賀甲賀 峯を連らねて 秋晴るる」。これら数多くの句を同人誌などに投稿し、入選を重ねています。また、俳句教室を開いたり、子どもたちに教えたり、86歳の今でも元気に活躍されています。

―俳句との出会いはいつ頃？

「終戦後間もなく、近所に住む高校の先生に俳句を教わりました。その後、17歳の時に『ホトトギス』誌を読んで感動し、本格的にのめり込みました。それからは農業を続ける傍ら俳句一筋の人生です。」

―どんな時に俳句が生まれるのですか？

「机に向かって創作するよりも、農作業をしていたり、車を運転していたりなど、日常生活の各場面で、ふと頭の中に五・七・五の言葉が浮かびます。忘れないためにいつも紙と鉛筆を持ち歩いています。今でも月に100句ほど詠みますが、以前は月に200、300句を詠むこともありました。」

―俳句の楽しいところは？

「移り行く景色、日々の出来事など、見たものや感じたことをありのままに表現し、誰もが理解できるような句が詠めたとき、とても楽しいなと感じますね。また、その句を投稿して入選すればやはりうれしいものです。」

―川崎小学校の子どもたちにも俳句を教えているそうですね。

「地域とのふれあいの場であるフレンドリークラブで、子どもたちと楽しく俳句を詠んでいます。子どもたちも熱心に取り組んでくれて、純粋で輝かしい作品に驚かされることもあります。」

―これからは？

「大好きな俳句をいつまでも詠み続け、教え子や子どもたちにも、俳句の楽しさや味わい深さを伝えていきたいです。俳句は誰にでもできます。難しく考えず気楽に親しんでもらえればと思います。そして、俳句を楽しむ人の輪がもっと広がることを願っています。」

毎月21日は"市民交流の日" きらめき亀山21

市民活動コーナー

今時の葬式事情・葬祭のあり方

９月のきらめき亀山２１は、葬祭事情に詳しい方々にご参加いただき、客観的に見た今時の葬式事情と葬祭のあり方について話し合いました。

現状としては、親族などの身近な人（統計上50人以下）だけで行う「家族葬」を希望される人が多いとのことでした。昔は「家族葬」という言葉もなく、誰かが亡くなったら近所で「助け合う」という意味合いで香典を出し、葬儀の手伝いをするのが一般的でした。

最近は、喪服を着て近所を歩いていても誰も関心を示さない場合があり、人と人とのつながりが希薄になりつつあるのではとの意見もありました。

葬式・葬祭事情については情報が少なく、知りたいけれどなかなか詳しい人に聞く機会がないことから、参加者は真剣に話し合っていました。

今回は人とのつながりは亡くなってからも大切であり、つながりを意識した市民活動をしていくことが重要であるとあらためて気付かされ、大変有意義な時間となりました。

11月のきらめき亀山２１は、「思い出のテレビドラマ（映画）を語ろう！」がテーマです。参加者が楽しく会話しながら、普段のそれぞれの活動のヒントとしてもらえればと考えます。

きらめき亀山２１は、人と人との交流の場です。申し込みは不要で誰でも参加できますので、ぜひお越しください。

11月の市民交流の日

テーマ　思い出のテレビドラマ（映画）を語ろう！
と　き　11月21日(金)　午後７時30分～９時30分
ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール
参加費　無料
問合先　市民文化部 文化振興局
共生社会推進室（☎84－5066）
URL http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/

れきし散歩

亀山に残る武将伝説

伝説の兵 渋谷金王丸と「こんのうみち」

はじめに

「渋谷金王丸」。この武将の名前は、現在、ほとんど知られていないかもしれません。

金王丸は、平治元(1159)年、平清盛と源義朝が戦った「平治の乱」を題材に書かれた軍記物語『平治物語』に登場する武将の一人です。

『平治物語』における渋谷金王丸

平治の乱に破れた源義朝は、渋谷金王丸らわずかな手勢を連れて京を脱出し、再起を図るために東国へ向います。

義朝一行は、尾張国野間の内海(現在の愛知県知多郡美浜町)にある源氏代々の家来である長田忠致の屋敷に滞在しましたが、忠致の裏切りにあい、義朝は湯殿で討ち取られてしまいました。

金王丸は、義朝を討ち取った者を切り伏せた後、主君義朝の最期を常盤御前(義朝の側室)に伝えるため京を目指しました。そして常盤御前に義朝の最期の様子を伝えると、義朝の菩提を弔うために出家しました。

こんのみち、こんのうみち

金王丸が京へと向かった道筋は、内海から伊勢国に渡り、現在の鈴鹿市岸岡町から亀山市関町古厩に至る道とされ、この道を昼生地区では親しみを込めて「こんのみち」や「こんのうみち」と呼んできました。

亀山藩大庄屋打田権四郎昌克(1642 ～ 1731)が編纂した江戸時代前半の藩内の記録『九々五集』では、伊勢亀山藩領を「南ハ渋谷金王道筋限」と記しています。また、明暦２(1656)年、津藩士の山中為綱が記した伊勢国の地誌『勢陽雑記』では、「金王路」の表記が見られます。

全国に見られる金王丸伝承

『平治物語』にはいくつかの諸本(いわゆるバージョン違い)があり、渋谷金王丸についても諸本によっては、けなげな童から剛勇の武者まで、さまざまなスタイルで書かれています。また、『平家物語』の諸本の一部や能、狂言等では、金王丸が名前を変えて源頼朝(義朝の子、鎌倉幕府初代将軍)の家来として登場することもあります。

このように、金王丸は、軍記物語等に数多く取り上げられ、中･近世において有名な武将で、全国各地に金王丸に関するさまざまな伝承が残されたと考えられます。

例えば、東京都渋谷区は渋谷氏の領地とされ、区内に古くからある寺社には、その縁起などに金王丸とのかかわりを伝えるものが見られます。

これら全国各地に残る金王丸の伝承を大きく分けると次のようになります。

①『平治物語』の筋に沿った内容を持つもの。

②『平治物語』とは直接関係ないが、金王丸がその地で亡くなった、あるいは立ち寄ったとするもの。

③金王丸がその地に直接かかわった伝承を持たないが、その子孫とされる家があったとされるもの。

これらのうち、亀山市内に見られるのは①に当てはまります。

いずれの場所でも、金王丸は地域の人々にとって身近な存在といえ、その伝承にかかわる場所や言い伝えは現在も大切にされています。

亀山市における金王丸伝承の顕彰

金王道ウォーキング

亀山市では、昼生地区まちづくり協議会の金王道整備保存会が、伝説の武将渋谷金王丸と金王丸が通った道を顕彰する目的で「金王道ウォーキング」を毎年２回開催し、これまで多くの方が古道の魅力を満喫されています。

次回は、11月24日(振休)に開催されます。秋の一日、皆さんも伝説の武将渋谷金王丸に思いを馳せながら、金王道を散策されてはいかがでしょうか。

※詳しくは、17ページの市民インフォメーションをご覧ください。

暮らしの情報BOX

もよおし

かめやま文化年2014 メイン事業 KAMEYAMA Pure Illusion ～粉塚城のあかり化粧～

市民文化部文化振興局 文化スポーツ室（☎84－5079）

旧亀山城多門櫓へのプロジェクションマッピング（ＣＧを建築物などの凹凸に合わせて投影し、立体的に映すもの）の投影や市民の皆さんが制作した約2,000個の行灯でキャンドルナイトを行います。

亀山城とあかりの幻想的なコラボレーションをぜひご覧ください。

と　き　11月22日（土）
午後７時～８時

※雨天の場合は11月23日（日）に延期

ところ　亀山西小学校グラウンド

亀山市民大学キラリ講演会

市総合環境研究センター（☎84－3611）、環境産業部環境保全室（☎84－5068）

と　き　11月24日（振休）
午後１時30分～３時30分

ところ　市文化会館中央コミュニティセンター

演　題　「健康に生きる～体を大切に使いましょう～」

講　師　三重大学医学部附属病院 病院長　伊藤正明さん

入場料　無料

※亀山市環境活動ポイント制度（ＡＫＰ）事業の対象となります。

●ミニヘルス・ケア展（同時開催）

と　き　午後０時30分～

内　容　上手な救急のかかり方、血管年齢チェック、がん検診クイズ（先着50人に粗品進呈）

「知事と市長の１対１対談」が傍聴できます

企画総務部企画政策室（☎84－5123）

本年７月に台風の接近のため延期となっていました「知事と市長の１対１対談」を開催します。

市の具体的な課題に対する共通した認識を醸成するとともに、課題解決に向けて、知事と市長がオープンな場で議論します。

と　き　11月26日（水）　午前９時～

ところ　鈴鹿馬子唄会館

テーマ　旧東海道の保存・活用について

定　員　30人（先着順）

※申し込みは不要です。

日本武尊・白鳥伝説三市交流事業 ヤマトタケル群行ウォーキング

企画総務部企画政策室（☎84－5123）

三市交流事業で開催するヤマトタケル群行ウォーキングはどなたでも参加できます。

と　き　11月30日（日）
午前９時～11時（雨天中止）

ところ　ＪＲ井田川駅（集合）～のぼのの森公園（解散）の約３km

※㈱タクティ、能褒野神社の駐車場が利用できます。

※申し込みは不要です。

企画展講座

歴史博物館（☎83－3000）

映画監督衣笠貞之助、言語学者服部四郎が生まれた明治時代から、大正時代頃の亀山町の様子を、当時を伝える史料や古写真で紹介します。

と　き　11月30日（日）
午後１時30分～３時

ところ　歴史博物館講義室

テーマ　二人が生まれたころの亀山町

定　員　40人（先着順）

参加費　無料

申込期間　11月１日（土）～23日（日）

申込方法　歴史博物館へ電話または直接お申し込みください。

商工会議所なんでも相談会

亀山商工会議所（☎82－1331）

市内の創業予定者や事業者などを対象に、専門家による個別相談会を開催します。相談は無料で、相談者の秘密は厳守します。

と　き　11月12日（水）
午後１時30分～４時30分

ところ　亀山商工会館（東御幸町39－８）

内　容　不動産、登記、創業・販路拡大、税金、融資、労務、法律

※法律相談は経営に関するもののみ

申込方法　亀山商工会議所へ電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

第８回亀山100円商店街

亀山100円商店街実行委員会（亀山商工会議所内　☎82－1331）

と　き　11月16日（日）
午前10時～午後３時

ところ　東町・本町商店街、亀山ショッピングセンターエコー

※100円商品は売り切れ次第終了します。

※参加店の100円商品やサービスなど詳しくは、11月15日（土）の新聞折り込みチラシをご覧ください。

第１回い・こ・か市長杯サッカー交流フェスティバル

亀山サッカー協会（前田 ☎82－5307）

今年度ともに新市制10周年を迎えた伊賀・甲賀・亀山の３市が、サッカーを通じて人と物の交流を深めます。少年・少女・女子・社会人・シニアの26チーム、約400人が出場し、また忍者衣装に身を包み、伊賀ＶＳ甲賀の親善試合も行います。

と　き　11月８日（土）
午前９時～午後５時

ところ　水口スポーツの森多目的グラウンド（甲賀市水口町北内貴230）

住宅なんでも相談会

三重県建設労働組合亀山支部（☎83－2500）

と　き　11月16日（日）
午前10時～午後４時

ところ　あいあい

内　容　住宅に関するすべての相談

相談員　三重県建設労働組合亀山支部組合員（大工・建築士）

※偶数月の第３木曜日には「増改築の相談」も行っています（午後１時～４時　あいあい）。

出張年金相談

日本年金機構津年金事務所（☎059－228－9120）

社会保険労務士による出張年金相談を行います。年金の請求や受給など、年金制度についてお気軽にご相談ください。

と　き　11月20日（木）
午前10時～午後３時

※正午～午後１時を除く

ところ　市役所西庁舎１階第４会議室

※相談は受付順です。

となりまち情報交流ひろば　いが・こうか・かめやま

企画総務部広報秘書室（☎84－5021）

伊賀市　武家屋敷　赤井家住宅 ～趣のあるひとときを～

国の登録有形文化財である赤井家住宅が、まちなかの新たな拠点として、10月にオープンしました。赤井家住宅には、江戸後期に建てられた長屋門や明治後期の住宅主屋などがあり、上野城下町に残された数少ない武家屋敷の一つです。

交流の場や展示、物産販売のほか、さまざまな体験の場として、また、伊賀市を訪れた際の気軽に立ち寄れる場としてご利用ください。

開館時間　午前９時～午後10時（午後５時までは無料観覧）

休館日　毎週水曜日、年末年始（12月29日～翌年１月３日）

所在地　伊賀市上野忍町2491－１

アクセス

▷名阪国道「中瀬ＩＣ」から市街地方面、本町通郵便局の前を中之立町へ入り、南へ約300m

▷伊賀鉄道「上野市駅」から徒歩約15分

問合先　伊賀市産業振興部中心市街地推進課（☎0595－22－9825）、赤井家住宅（☎0595－51－7578）

伊賀市広聴情報課（☎0595－22－9636）

甲賀市　甲賀三大佛（こうかさんだいぶつ） ～忍びの里に坐す（います）丈六仏（じょうろくぶつ）～

全国でも珍しく、三体の丈六仏が密集する甲賀。大池寺（だいちじ）・釈迦如来坐像（しゃかにょらいざぞう）、櫟野寺（らくやじ）・薬師如来坐像（やくしにょらいざぞう）、十楽寺（じゅうらくじ）・阿弥陀如来坐像（あみだにょらいざぞう）の「甲賀三大佛」に祈願すれば、過去・現在・未来の安穏がかなうと言われます。

秋深まる甲賀へ、ぜひお越しください。

撮影　藤原弘正

ところ　**大池寺**　甲賀市水口町名坂1168（☎0748－62－0396）

櫟野寺　甲賀市甲賀町櫟野1377（☎0748－88－3890）

十楽寺　甲賀市土山町山中351（☎0748－68－0364）

問合先　甲賀市観光協会（☎0748－60－2690）

甲賀市広報課（☎0748－65－0675）

第８回亀山市小中学校特別支援学級保護者・教職員学習会 ～子どもたちの将来を考える～

亀山市特別支援教育振興会事務局（川崎小学校　☎85－0108）

障がいのある子どもたちの将来について考える学習会を開催します。

と　き　11月18日（火）午前９時30分～正午

ところ　関文化交流センター２階大会議室

パネリスト

▷県立杉の子特別支援学校特別支援コーディネーター　石井幸仁さん▷ハローワーク鈴鹿障がい者雇用担当　一尾広道さん▷ＮＰＯ法人夢想会夢想工房　代表　佐野健治さん

申込期限　11月14日（金）

申込方法　亀山市特別支援教育振興会事務局へ電話または直接お申し込みください。

お知らせ

高齢者実態調査にご協力ください

健康福祉部高齢障がい支援室（あいあい　☎84－3313）

市では、65歳以上の高齢者の世帯状況を確認する高齢者実態調査を行っています。

65歳以上70歳未満の人へ、10月上旬に調査票を郵送していますので、11月10日（月）までに返信をお願いします。

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が郵送されます

市民文化部保険年金室（☎84－5005）

平成26年１月１日から９月30日までの間に国民年金保険料を納付した人は、日本年金機構から11月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。また、10月以降に今年初めて納付した人は、平成27年２月上旬に送付されます。

年末調整や確定申告で社会保険料控除を受けるには、必ず証明書の添付が必要です。

●控除証明書専用ダイヤル

日本年金機構（☎0570－070－117）

11月は「乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）」の対策強化月間です

健康福祉部健康推進室（あいあい　☎84－3316）

乳幼児突然死症候群（SIDS）は、元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、睡眠中に突然死亡する病気です。発症の原因は、まだ分かっていません。

日本では出生約6,000 ～ 7,000人に１人の赤ちゃんがこの病気で亡くなっていると推定されています。生後２～６カ月に多く、まれに１歳以上でも発症することがあります。

SIDSから赤ちゃんを守るポイント

①うつぶせ寝は避ける
②たばこはやめる
③できるだけ母乳で育てる

市立医療センターだより

市立医療センター（☎83－0990）

11月14日は世界糖尿病デー

この日は、糖尿病対策（予防や治療）を啓発するために、世界各国で講演や啓発活動などが行われ、有名な建造物がシンボルカラーであるブルーにライトアップされます。日本でも伊賀上野城や名古屋城など全国約100カ所でライトアップされる予定です。

さて、皆さんは、40歳以上の３人に１人は糖尿病もしくは糖尿病予備軍と言われ、近年急激に患者数が増えていることをご存じでしょうか。糖尿病の初期は自覚症状が無いため発症に気付きにくく、放っておくとさまざまな合併症を引き起こし危険な状態になる恐れがあります。そのため普段から健康診断などの血液検査で血糖値の状態を把握することが重要です。

血液検査結果に「HbA1c（ヘモグロビン・エーワンシー）」という項目があります。過去約１～２カ月の平均血糖値を反映し、長期の血糖状態を知るための重要な項目で、基準値は4.6 ～ 6.2%（国際標準［NGSP］値）です。血液検査を受けた時、血糖値だけを見て一喜一憂せず、この「HbA1c」値にも注目してください。もし、血糖値にあまり変化がなくても、この「HbA1c」の数値が上がっていたとしたら、危険な兆候かもしれません。早期に医療機関を受診し、医師に相談しましょう。当院でも糖尿病療養支援チームを中心に糖尿病患者さんのサポートを積極的に行っています。

ストーカーやＤＶ被害は早期相談を！

亀山市福祉事務所（☎83－2425）

毎年11月12日から25日までの２週間は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。

ストーカーやＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）の被害は、警察などへの相談をためらっていたため解決が遅れ、別の重大な被害に発展する危険性があります。

警察では、迷惑メールを繰り返し送る行為などのストーカー被害には「警告」「被害者への援助」「相手方の検挙」などを行い、配偶者や恋人、同居する交際相手から暴力を受けるなどのＤＶ被害には「暴力の抑制」「被害者の保護」「加害者への指導」「検挙」などの措置をとっています。

また、「配偶者暴力相談支援センター」などの関係機関と連携し、被害者の安全を最優先した対応を行っています。

一人で悩まず、勇気を出して相談してください。

問合先

▷三重県警察本部ストーカー対策室
（☎059－222－0110）

▷亀山警察署生活安全課
（☎82－0110）

▷女性相談窓口
配偶者暴力相談支援センター
（☎059－231－5600）

▷亀山市福祉事務所
（☎83－2425）

市総合環境センターへのごみ搬入時の住所確認

環境産業部廃棄物対策室（☎82－8081）

市総合環境センターでは、月～土曜日（祝日を含む）の午前９時～正午・午後１時～４時30分に、直接搬入されるごみの受け入れを行っています。

ごみの搬入は、市内で発生したものに限り、受け入れることができます。市外で発生したごみの流入を防ぐため、搬入時に免許証などで住所確認を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

１１月の納期

（納期限・口座振替日）

１２月１日(月)

国民健康保険税　第5期
後期高齢者医療保険料　第5期

市税などの納付は便利で確実な口座振替をお勧めします。

鈴鹿税務署からのお知らせ

11月11日～17日は「税を考える週間」～税の役割…考えてみませんか！～

国税庁ホームページでは、特集ページを開設し、国税局や税務署の仕事を動画で紹介するインターネット番組「Web－ＴＡＸ－ＴＶ」や、イラスト・グラフを交えながら税の役割を分かりやすく解説したスライドなど、税に関する情報を掲載します。

この機会に税について考えてみませんか。

●国税庁ホームページ
URL http://www.nta.go.jp

●e－Taxホームページ
URL http://www.e-tax.nta.go.jp

問合先　鈴鹿税務署総務課
（☎059－382－1476）

税を考える週間行事

と　き　11月９日（日）
午後１時～４時30分

ところ　鈴鹿ハンター１階サブコート

主な内容

●「小学生の税に関する習字・絵はがきコンクール」表彰式・入賞作品展示

●「中学生の税についての作文・税の標語」表彰式・入賞作品展示

●税理士による「税金よろず無料相談会」

●各種パンフレットの配布

主　催　鈴鹿税務連絡協議会

問合先　（公社）鈴鹿法人会
（☎059－383－7561）

所得税の青色申告決算等説明会

と　き　11月26日（水）
午後１時30分～３時30分

ところ　鈴鹿市ふれあいセンターふれあいホール
（鈴鹿市南玉垣町6600）

※青色申告決算書の用紙は、所得税確定申告書の用紙に同封し、平成27年２月上旬に送付する予定です。

※平成25年分の所得税の確定申告を電子申告（ｅ－Tax）でされた人には、所得税確定申告書および青色申告決算書は送付しません。必要な人は、国税庁ホームページからダウンロードしていただくか、税務署の窓口または説明会当日に会場でお受け取りください。

問合先
鈴鹿税務署個人課税第一部門
記帳指導担当（☎059－382－0351）

乳がんワンコイン検診(未経験者)

NPO法人三重乳がん検診ネットワーク(☎059－231－6033)

乳がん検診の啓発活動として、ワンコインのマンモグラフィー体験イベントを実施します。

と　き　平成27年１月24日(土)

※受診医療機関・受診時間は事務局で調整します。

対象者　40歳以上の女性でマンモグラフィー検診を一度も受けたことがない人

定　員　約160人(先着順)

自己負担額　500円

申込期間　12月１日(月)～19日(金)

※詳しくは、NPO法人三重乳がん検診ネットワークのホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせください。

URL http://mie－mmgnet.jp/

各種検診・教室

パパとあそぼう

亀山子育て支援センター(あいあい　☎84－3314)

お父さんと一緒にお出かけしませんか？会場では、かわいいキャラクターも待っています。

と　き　12月６日(土)
午前10時30分～11時30分

ところ　あいあい２階研修室

内　容　わくわく探検にでかけましょう

講　師　バルーンアート　松森正文さん

対象者　市内に住所を有する乳幼児とその保護者

定　員　15組(先着順)

参加費　無料

持ち物　カメラ(カメラ付き携帯電話など)

申込期間　11月10日(月)～28日(金)　午前９時～午後４時(日曜日、祝日を除く)

申込方法　亀山子育て支援センターへ電話または直接お申し込みください。

その他　講座に参加しない人の施設利用は午後０時30分からになります。

リフレッシュ体操 Gボール

市レクリエーション協会(亀山スポーツ連合会　☎97－3686、FAX97－3695)

バランスボールとも呼ばれる「Gボール」を使って、フワフワ弾みながら楽しくリフレッシュ！

と　き　11月30日(日)
午後１時30分～４時30分

ところ　亀山西小学校体育館

講　師　三重県健康体操連絡協議会理事長　岡村千枝子さん

対象者　17歳以上の人

参加費　一般500円、市レク会員400円(傷害保険料含む)

※当日会場でお支払いください。

持ち物　体育館シューズ、飲み物、タオル

申込期限　11月25日(火)

申込方法　住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ファクスまたは郵送で亀山スポーツ連合会(〒519－0165　野村二丁目５－１)へお申し込みください。

介護予防キラキラ教室「老いるということ」～仏法を通して見る介護～

野村きぼう苑(☎84－7888)

と　き　11月６日(木)
午後１時30分～３時

ところ　野村地区コミュニティセンター

講　師　法因寺
住職　海野真人さん

対象者　おおむね65歳以上の人や介護予防に関心のある人

参加費　無料

持ち物　筆記用具

※申し込みは不要です。

市民参画協働事業推進補助金選定委員会公開プレゼンテーション

市民文化部 文化振興局 共生社会推進室(☎84－5066)

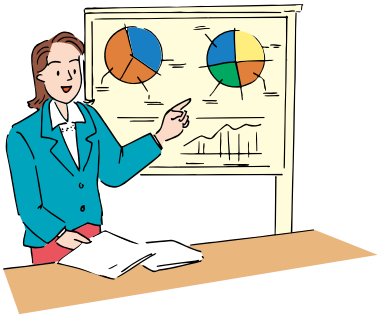
平成27年度の市民参画協働事業推進補助金を受けようとする団体の補助金交付の審査を行う選定委員会を開催します。それに伴い、応募団体による一般公開のプレゼンテーションを行います。市民活動や地域の課題解決に取り組まれている人なども、活動の参考の一つとしてぜひ、お越しください。

なお、選定委員会は、選定結果について意見を付して市長に報告します。

と　き　11月15日(土)　午前10時～11時頃

ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール

※申し込みは不要です。この事業はかめやま文化年関連事業です。



団体名	活動目的
(一社)日本スポーツ吹矢協会所属 三重県スポーツ吹矢協会ブルーアロー亀山支部	住民の健康と生きがいの増進、ならびに将来を担う青少年の健全育成に寄与すること。

認知症・介護予防教室 ～希望をもって元気に生きる～

野村きぼう苑（☎84－7888）

と　き　11月27日（木）
午後１時30分～３時
ところ　野村地区コミュニティセンター
内　容　健康体操（セラバンド体操）
※セラバンドはゴムでできたトレーニング用のバンドで、こちらで準備します。
対象者　おおむね65歳以上の人や介護予防に関心のある人
参加費　無料
持ち物など　上靴、動きやすい服装
※申し込みは不要です。

南部スマイル教室 ～介護保険～

亀寿苑（きじゅえん）在宅介護支援センター（☎84－1212）

と　き　11月11日（火）
午後１時30分～３時
ところ　南部地区コミュニティセンター
対象者　市内在住のおおむね65歳以上の人や介護予防に関心のある人
参加費　無料
※申し込みは不要です。

清和の里　介護予防教室

養護老人ホーム清和の里（☎82－0637）

と　き　11月13日（木）
午後１時30分～３時
ところ　平尾自治センター
内　容　手遊び・軽体操
対象者　介護予防に関心のある人
参加費　無料
持ち物など　動きやすい服装
※申し込みは不要です。

いきいき教室　転倒予防体操 ～転ばない身体づくり～

華旺寿（かおす）在宅介護支援センター（☎96－3131）

関町小野いきいき教室

と　き　11月14日（金）
午前10時～11時30分
ところ　小野地区集落センター

北在家いきいき教室

と　き　11月18日（火）
午後１時30分～３時
ところ　北在家公民館

共通事項

内　容　椅子に座ったまま安全に行える体操やレクリエーション
対象者　おおむね65歳以上の人
参加費　無料
持ち物など　上履き、タオル、動きやすい服装
※申し込みは不要です。
※開催時に健康チェックを行います。

図書館の本棚から

市立図書館（☎82－0542）

『弓張ノ月』居眠り磐音江戸双紙
佐伯泰英／著
双葉社（2014年７月刊）

剣あり、恋あり、情けあり…。
春風のような侍、坂崎磐音と心やさしき江戸の人々の物語。江戸を覆う暗雲を一刀両断する！
2002年以来すでに46巻。

『トロイアの真実』
大村幸弘／著
山川出版社（2014年３月刊）

トロイアを発見したというシュリーマンの自叙伝『古代への情熱』。
彼の発掘には疑問も多く、トロイアだと確定できたわけではない。ヒサルルックは本当にトロイアなのか。シュリーマンとその後継者たちの発掘からその答えに迫ろうとする。

～新着だより～

小説

- 離陸／絲山秋子
- 一人っ子同盟／重松清
- 火桜が根／藤本ひとみ
- Ｒｅｄ／島本理生
- 密林の夢／アン・パチェット

児童

- イチゴのお手紙つき／ベアトリーチェ・マジーニ
- クッキー・サーカス／たむらしげる
- ライオンのひみつ／松橋利光
- 風船教室／吉野万理子

その他

- はじめましてハムスター／今泉忠明
- 野草見分けのポイント図鑑／畔上能力
- 嚥下障害のことがよくわかる本／藤島一郎
- 犬も歩けば物理にあたる／ジャール・ウォーカー
- 江戸東京野菜／佐藤勝彦

他557冊

暮らしの情報BOX

募　集

第１回市民活動企画講座受講者募集

市民文化部文化振興局共生社会推進室（☎84－5066）

人生をより豊かに楽しく生きるヒントを、自分だけの人生設計図を作りながら一緒に考えてみませんか。

と　き　11月19日（水）
午後１時30分～３時30分

ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール

演　題　描こう！「みらい」で未来の人生設計図

講　師　ＮＰＯ法人津市ＮＰＯサポートセンター　理事長　川北　輝（あきら）さん

対象者　市内在住でこれからの自分の人生を輝かせたいと思っている人

定　員　15人程度（先着順）

参加費　無料

持ち物　筆記用具、人生設計図作成のための材料（イラストや写真など自身の関心があり、はさみで切ったり、のりで貼ったりできるもの）

申込期間　11月4日（火）～17日（月）

申込方法　市民文化部文化振興局共生社会推進室へ電話または直接お申し込みください。

お茶リンピック in 亀山参加者募集

亀山市茶業組合事務局（環境産業部農政室内　☎84－5082）

と　き　12月13日（土）
午後１時～５時

ところ　三重県農業研究所茶業研究室（椿世町）

内　容　クイズ、お茶の飲み比べ競技、お茶のいれ方実技競技など

対象者　小学３～６年生とその家族

募集人数　20組40人（先着順）

申込開始日時　11月４日（火）
午前９時～

申込方法　申込書に必要事項を記入の上、亀山市茶業組合事務局へファクスまたは直接お申し込みください。

※申込書は環境産業部農政室にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。

第23回　かめやま“江戸の道”シティマラソン大会出場者募集

江戸の道シティマラソン実行委員会事務局（スポーツ研修センター内　亀山スポーツ連合会　☎97－3686）

と　き　平成27年１月18日（日）
（雨天決行　受付は午前８時～）

ところ　西野公園を発着点とするコース

参加資格　健康な人（未成年者は保護者の承諾が必要）

種　目

▷10km（高校生以上）

▷５km（男子は中学生以上、女子は高校生以上）

▷３km（中学生以上）

▷1.5km（小学４～６年生）

▷1.5km（ジョギング・ウォーキングの部…どなたでも参加できます）

参加費　一般…2,500円、高校生…1,500円、中学生…800円、小学生・ジョギング・ウォーキングの部…500円

申込期限　11月21日（金）

申込方法　大会要項に付いている「払込取扱票」にて郵便局よりお申し込みいただくか、江戸の道シティマラソン実行委員会事務局へ参加費を添えてお申し込みください。また、ＪＴＢスポーツステーション（インターネット）からも申し込みできます。

※大会要項は、江戸の道シティマラソン実行委員会事務局、市役所、市内運動施設などにあります。

自衛官募集

自衛隊四日市地域事務所（☎059－351－1723）

防衛省では次のとおり自衛官の採用試験を行います。

採用種目　陸上自衛隊高等工科学校生徒

応募資格（平成27年４月１日現在）

▷推薦…男子で中卒（見込み含む）17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる人

▷一般…男子で中卒（見込み含む）17歳未満の人

受付期間

▷推薦…11月１日（土）～12月５日（金）

▷一般…11月１日（土）～平成27年１月９日（金）

試験日

▷推薦…平成27年１月10日（土）～12日（祝）（いずれか１日を指定）

▷一般…１次：平成27年１月24日（土）、２次：平成27年２月５日（木）～８日（日）

冬イチ★恋活プロジェクト 第２弾！参加者募集

亀山商工会議所青年部（☎82－1331）

亀山大市の日の恋活イベントで新しい出会いを見つけませんか？

と　き　平成27年１月24日（土）
午後２時～６時

ところ　市文化会館中央コミュニティセンター

対象者　独身（20～45歳）で亀山市に在住・在勤または将来的に在住を検討している人

募集人数　120人（男女各60人）

参加費　男性…5,000円
女性…2,000円

申込期限　12月15日（月）

申込方法　亀山商工会議所青年部の公式フェイスブックページをご覧いただくか、直接お問い合わせください。

市民 Information from citizen インフォメーション

※当事者間のトラブルについては、市は一切関与しません。

亀山こども劇場第85回例会 うたものがたり「スーホの白い馬」

と　き　11月16日（日）
午後１時30分開演
ところ　津市芸濃総合文化センター市民ホール
月会費　1,000円（入会金500円）
※会員対象ですが、当日の入会もできます（３歳以下無料）。
問合先　亀山こども劇場
（☎83－3534）

第30回子どもと先生の作品展

と　き　11月22日（土）、23日（日）
午前10時～午後４時
※23日（日）は午後３時30分まで
ところ　市文化会館中央コミュニティセンター
展示内容
▷市内公立幼稚園児の共同作品
▷市内小中学校児童・生徒の図画・美術作品
▷市内在住公立学校退職教職員、市内小中学校教職員の趣味・美術・文芸作品
問合先　県退職教職員互助会亀山地区事務局（☎82－7234）

第16回金王道ウォーキング ～伝説の武将の道～

と　き　11月24日（振休）
午前８時30分～午後２時30分頃
※少雨決行、雨天中止
集合場所　昼生地区コミュニティセンター（午前８時30分集合）
行　程　昼生地区コミュニティセンター（午前９時出発）→亀寿苑（トイレ休憩）→二本松（東コース）→菅内町長賢寺（境内で昼食、昼食後に住職のお話を伺う）→昼生地区コミュニティセンター（約８km）
参加費　100円（保険料）
持ち物　弁当、飲み物、帽子、タオル、雨具、筆記用具など
※歩きやすい服装でご参加ください。
問合先　昼生地区まちづくり協議会（昼生地区コミュニティセンター内　☎82－9113）

家事家計講習会 ～なにげない毎日がかわる～

と　き　11月27日（木）
午前10時～11時30分
ところ　青少年研修センター研修室２
内　容　「家計簿からみえる生活～来年の予算はいくら？～」「私の子育て生活～時間調べからわかったこと～」「豊かな心で～予定のあるくらし～」
参加費　300円
託　児　200円（要予約）
申込・問合先　鈴鹿友の会（真鍋　☎97－3540）

鈴鹿回生病院健康管理センター 第11回健康セミナー

と　き　12月６日（土）
午後１時30分～４時30分
ところ　鈴鹿回生病院研修棟３階講義室
講演内容
▷「ストレスとの上手な付き合い方」（健康管理センター長　千田　豊さん、保健師　新城みどりさん）
▷「聴いて見て触れて五感を楽しみましょう」（婦人科医師　川口　香さん）
▷「運動実技ストレスと腰痛対策」（健康運動指導士　深間内　誠さん）
※乳がんセルフチェック体験、体脂肪・骨密度測定、簡単ウォーキングなども有り。
参加費　無料
※申し込みは不要です。
問合先　鈴鹿回生病院健康管理センター（☎059－375－1300）

平成26年交通事故発生状況

（９月末現在・亀山署管内）

人身事故	死亡者	負傷者	物損事故
132件（+3件）	1人（−1人）	185人（−10人）	1,007件（+72件）

※（　）内は昨年比の増減数

三重県の交通事故死者
10月11日　80人に達する　（昨年に比べて33日も早い）
○交差点では、交通ルールに従い、左右の安全確認を徹底しましょう。
○飲酒運転は重大な犯罪です。絶対にやめましょう。
○夜間の外出は、明るい色の服装を着用し、反射材を着用しましょう。
○道路を横断する際は、必ず左右の安全確認をしましょう。
○自動車に乗車するときは、すべての座席のシートベルトを着用しましょう。
○ドライバーの皆さんは、緊張感を持った運転に心がけましょう。

亀山警察署（☎82−0110）

CATV マイタウン かめやま

10月31日～11月５日
●ウイークリーかめやま
●歴史への誘い
「開館20周年記念第23回企画展」
●エンドコーナー（関保育園②）

11月７日～12日
●ウイークリーかめやま
●ハートフルステーション119
「クイズでわかる！住宅用火災警報器」
●エンドコーナー（川崎南保育園①）

※午前６時～午前０時まで30分番組（文字情報を含む）を繰り返し放送しています。なお、放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

TOPICS KAMEYAMA CITY

能褒野神社一の鳥居・由来板の除幕式も行われました

10/11 亀山“駅”サイティングまつり2014

ＪＲ亀山駅周辺で「亀山“駅”サイティングまつり2014」が開催されました。会場には、飲食や物産販売などのブースが立ち並び、旧亀山機関区の鉄道遺産見学ツアーなども行われ、大いににぎわいました。

10/12 市総合防災訓練

地域の防災力を高めるため、関Ｂ＆Ｇ海洋センターを主会場に「市総合防災訓練」が開催されました。訓練には、関Ｂ＆Ｇ海洋センターを指定避難所とする11自治会をはじめ市民の方や関係機関など約400人が参加し、避難訓練や応急救護訓練などを通じ、防災意識を高めていました。

10/18・19 Ｂ－１グランプリ in 郡山

福島県郡山市で「第９回ご当地グルメでまちおこしの祭典！Ｂ－１グランプリ in 郡山～東北・福島応援特別大会～」が開催されました。約30人のスタッフが参加した「亀山みそ焼きうどん本舗」の皆さんは、笑顔で元気な亀山市を全国へＰＲしていました。

10/19 あいあい祭り2014

総合保健福祉センター「あいあい」と市立医療センターで「あいあい祭り2014」が開催されました。福祉ボランティア団体等の活動展示・体験コーナー、歯科検診や塩分控えめ料理の試食、健康や医療の相談、ステージ発表などさまざまなコーナーが設けられ、約２千人が健康や福祉について考える一日となりました。

市の人口　10月1日現在　●総人口 49,992人（前月比+22）　●男 24,977人（前月比+13）　●女 25,015人（前月比+9）　●世帯数 20,546世帯（前月比+18）

広報かめやま
第226号　平成26年11月1日　発行：亀山市　編集：企画総務部広報秘書室　印刷：㈱アイブレーン
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地　TEL 0595-82-1111㈹　FAX 0595-82-9955　ホームページ http://www.city.kameyama.mie.jp
広報かめやまは、古紙パルプ配合率100％、再生紙および植物油インキを使用しています。R100 VEGETABLE OIL INK リサイクル適性Ⓐ